

大阪市立大学 全学FD事業
第23回教育改革シンポジウム

高大接続の観点からの入試・教育改革について

日時

2015年 **12月21日(月)** 午後 **4時～6時**

場所

大阪市立大学杉本キャンパス 学術情報総合センター10階会議室

講演

「京都大学におけるAO入試制度について」
楠見 孝 京都大学 大学院教育学研究科教授

コメンテーター:大久保 敦 大阪市立大学 大学教育研究センター副所長・教授

現在の高等教育政策上での急速な検討が進み、喫緊の課題ともなっている高大接続問題と、それに伴う大学入試・教育改革について、本学でも、検討を進めつつあります。様々な取り組みの可能性も含めて議論を行っていくためにも、他大学での先進的事例から学びつつ、検討を進めていくことは重要だと考えます。そのために、今回は他大学での入試・教育改革の状況について学びたいと思います。

講師として、京都大学大学院教育学研究科の楠見孝先生をお招きして、京都大学の入試の新たな取り組みについてお話を伺うことといたしました。京都大学で2015年4月入学者の入試からAO入試を新たに導入しておられます。その導入の背景とねらいや、制度設計、実際の状況などを伺えればと思っております。

皆様には、ご多忙中かと存じますが、是非よろしくご参集いただければと存じます。

企画・司会 : 飯吉 弘子(大学教育研究センター)

主催:大阪市立大学 大学教育研究センター

E-mail: center@rdhe.osaka-cu.ac.jp

Fax : 06-6605-2137

共催:大阪市立大学 入試室
全学共通教育教務委員会

※当日参加も歓迎いたしますが、会場や資料準備の都合上、**12月17日(木)までに、大阪市立大学 大学教育研究センター**(center@rdhe.osaka-cu.ac.jp)宛に、ご所属とお名前・ご連絡先をご連絡いただくと助かります。